

## 災害時避難行動要支援者個別支援計画の作成をお願いしている事業所の皆様方へ

8月になり、梅雨もすっかり明け、熱戦の続いた「東京 2020 オリンピック」も閉幕してしまいましたが、週明けから、「猛暑」、「酷暑」と表現される暑さがやってきました。

そして、もう一つやってきたのが、「新型コロナウイルス感染症」のデルタ株による感染の再拡大。古河市も、「茨城県独自の緊急事態宣言」に加え、国による「まん延防止重点措置」の地域に8日から指定されました。

そのような中、ケアマネジャーや相談支援専門員等の皆様には、対象者の支援のために、毎月の訪問、本当にお疲れさまです。夏バテ、感染には、お気をつけてください。

さて、8月に入った途端、さらにもう一つやってきたのが台風でした。台風10号と台風9号が立て続けに日本列島に接近し、先週末、日本各地に大きな被害が発生しました。10号は、千葉県など関東南部に、9号は、島根県など日本海側に大雨や洪水、土砂災害をもたらしました。被害にあわれた地域の皆様方には、改めましてお見舞いを申し上げます。

今回の台風は、古河市周辺でも強風による影響がありましたが、幸いにも、今回は雨量が比較的少なく、洪水などの大きな被害の発生には至りませんでした。

台風で避難を要するような災害が起きるかどうかの目安は、降り始めからの雨量（降水量）である程度予測できます。利根川上流域で、降り始めから300mmを超える雨量（降水量）がある場合は、危険性が非常に高まっていると判断していただき、すぐにも避難の備えを開始してください。

さて、話は少し変わりますが、皆様、古河市の広報紙の8月号をご覧いただいておりますでしょうか？古河市民でない方には、市内の公共施設でも配布しておりますので、ぜひ8月号を手にとってご覧いただけるとありがたく思います。古河市のホームページにも掲載していますので、是非ともご覧ください。

URLはこちら、

<https://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/lifetop/soshiki/hisyokouho/5/saisinkouhou/14666.html>

表紙は、古河市内を駆け抜けた「聖火リレー」のランナーの満面の笑み、ですが、今月号の特集記事は「災害への備えは万全ですか？」というタイトルで、防災情報をお伝えしています。

とくに、今月号では、「マイ・タイムラインを作ってみよう！」というコーナーもあり、ご家族が災害時の避難への事前の備えを話し合っている様子が紹介されています。

皆様方に、作成支援をお願いしている、避難行動要支援者の個別支援計画は、言わば、お年寄りや障がい者版のマイ・タイムラインです。この取組みにより、時系列に、詳細にタイムラインを書き記すことが難しい方々にも、ケアマネジャーや相談支援専門員等のご助言により、予めの避難を考える「きっかけ」を個別に届けていただいています。これらの皆様方の取組みには、市として本当に感謝しております。今後とも、引き続き、古河市の避難行動要支援者へのご支援をよろしくお願いいたします。

さて、これまでもご案内しております「介護支援専門員（ケアマネジャー）等を対象とした防災に関する研修会」の開催についてですが、「新型コロナウイルス感染症」の感染予防の観点から、現在、Zoomによるオンラインでの開催への切り替えについて検討しております。メールをご登録いただいている事業所の皆様方には、近日中に、Zoomでの研修参加のためのURL、ID、パスコードなどを準備し、お知らせする予定です。なお、オンラインでの研修参加の環境が整わない事業所向けに、人数を制限しての同会場で、対面で研修を受けられるようにもしておりますので、各事業所でご検討ください。

#### 【介護支援専門員（ケアマネジャー）等を対象とした防災に関する研修会】

令和3年8月31日(火)

1回目 午前10時～11時半

2回目 午後1時半～3時 ※同じ内容で2回行う予定です。Zoomでの参加も可能です。

講師：古河市の石井防災監（市の防災対策）

中島由美子先生（所属：訪問看護ステーション愛美園）

訪問看護ステーションの看護師で、医療的ケア児とそのご家族への防災支援として、避難計画の作成や避難訓練を実践している方です。

#### 【個別支援計画作成状況】（7月末時点）

- 現在の作成数： 56件
- 作成事業所数： 12カ所
- 現在までの累計： 876件です。

今年度も500件を目指していますので、皆様方のご協力を賜りますよう、引き続きよろしくお願いいたします。